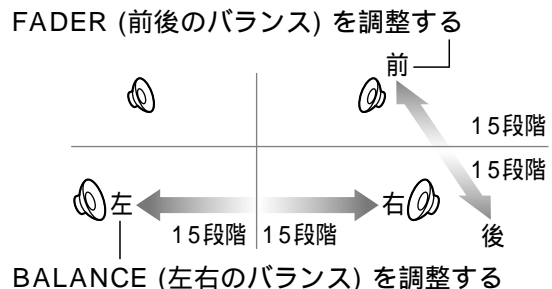


音質・音量を調整するには

取り付け・配線の前に

スピーカーの前後左右の音量バランス
フェダー・バランス
(FADER/BALANCE)



サブウーファー

出力レベルを調整する
お好みの出力レベルを選択できます。
調整範囲：0（無音）～7
出力する低域周波数の上限を設定する
「80 Hz」：80 Hz以下の音声を出力する。
「120 Hz」：120 Hz以下の音声を出力する。

低音域・高音域のレベル
バス・トレブル
(BASS/TREBLE)

BASS (低音域) を調整する
調整範囲：-12 dB ~ ±0 dB ~ +12 dB
(最小) (中間) (最大)
TREBLE (高音域) を調整する
調整範囲：-12 dB ~ ±0 dB ~ +12 dB
(最小) (中間) (最大)

中・低音域の強調
(ラウドネス)

音声出力の特性上、高音域ほど大きく出力され、中・低音域は小さくなるため、小音量で聞くと、中・低音域の迫力感に欠けることがあります。
ラウドネスを切り替える (ON/OFF)

ナビゲーション音声案内中
の本機の音量設定

CN-HD9000SDを本機に接続した場合には、ナビゲーションの音声案内中や音声認識中に、本機の音声をミュートすることができるので、音声案内が聞きとりやすくなり、音声認識の認識率も上がります。

- 0 : 本機の音量が通常のまま
- 10 : 本機の音量が約1/3に下がる
- 20 : 本機の音量が約1/10に下がる
- : 本機の音量が0になる (消音)

詳しくは、接続した機器の取扱説明書をご覧ください。

警告

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

取り付け・配線部品の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

取り付け関係

品名	個数
タップタイトねじ (M 3 × 6 mm)	2
バインドねじ (M 5 × 8 mm)	4
座付きタッピンねじ (φ6 × 20 mm)	4
座付き六角ナット (M 5)	4
L型金具	2
ベース金具	2
粘着テープ (35 mm × 80 mm)	2
マジックテープ (16 mm × 97 mm)	2

配線関係

品名	個数
電源コード	1
アースコード (60 cm)	1
ラジオアンテナ延長コード (3 m)	1

お願い

必ず付属ねじを使用してください。

注意

配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

作業の順序

- ① バッテリーの⊖端子をはずす。
- ② 配線する。(➡12～16ページ)
接続する各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、全ての配線をすませてから接続してください。
- ③ 取り付ける。(➡10～11ページ)
- ④ バッテリーの⊖端子を、もとに戻す。

取り付け・配線の作業時は、安全のため必ず手袋を使用してください。

使いかた

配線・取り付け